



2020年9月11日
株式会社 愛知銀行

公益財団法人愛銀教育文化財団の助成金等交付対象先の決定について

公益財団法人愛銀教育文化財団（理事長 小出眞市 愛知銀行名誉会長）の令和2年度（第31回）の助成金等対象者が下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

記

1. 助成及び援助の対象

(1) 一般助成

愛知県内を基盤に、教育・文化活動の維持発展に努力し、地道に継続的、独創的な活動を行っている個人または団体。

(2) 高校生の文化および体育活動への援助

愛知県内の高等学校で愛知県高等学校文化連盟（高文連）並びに愛知県高等学校体育連盟（高体連）の会長推薦を受けている活動。

2. 一般助成先および高校生への助成(援助)先と総額

25先 総額940万円

(1) 一般助成

応募受理件数	76件		
助成金交付先数	18先（個人8名・団体10団体）		
助成金額合計	640万円	個人合計	240万円 （各個人30万円）
		団体合計	400万円 （各団体40万円）

(2) 高校生に対する援助

連盟応募受理件数	60先		
援助金交付先数	7先（連盟2先、5校）		
援助金額合計	300万円	文化連盟 2先 （文化連盟推薦）	100万円 （75万円・25万円）
		高校 2校 （文化連盟推薦）	50万円 （各25万円）
		高校 3校 （体育連盟推薦）	150万円 （各50万円）

※助成金等交付先については、別添の「令和2年度(第31回)助成金等交付先」を参照してください。

(3) 財団発足後の助成金等累計額と先数

2億8,270万円（749先）

平成 2年度(第1回)	440万円	平成18年度(第17回)	940万円
平成 3年度(第2回)	790万円	平成19年度(第18回)	1,080万円
平成 4年度(第3回)	790万円	平成20年度(第19回)	1,080万円
平成 5年度(第4回)	800万円	平成21年度(第20回)	940万円
平成 6年度(第5回)	790万円	平成22年度(第21回)	940万円
平成 7年度(第6回)	940万円	平成23年度(第22回)	940万円
平成 8年度(第7回)	910万円	平成24年度(第23回)	940万円
平成 9年度(第8回)	910万円	平成25年度(第24回)	940万円
平成10年度(第9回)	940万円	平成26年度(第25回)	940万円
平成11年度(第10回)	940万円	平成27年度(第26回)	940万円
平成12年度(第11回)	940万円	平成28年度(第27回)	940万円
平成13年度(第12回)	940万円	平成29年度(第28回)	940万円
平成14年度(第13回)	940万円	平成30年度(第29回)	940万円
平成15年度(第14回)	940万円	令和 元年度(第30回)	940万円
平成16年度(第15回)	940万円	令和 2年度(第31回)	940万円
平成17年度(第16回)	940万円		

3. 助成金等贈呈式

日 時 令和2年10月7日（水） 午前10時より
会 場 愛知銀行本店8階ホール（中止の場合あり）

以 上

< 参考 >

「公益財団法人 愛銀教育文化財団」の概要

所在地	名古屋市中区栄三丁目14番12号(愛知銀行本店内)	
理事長	小出 眞市 (愛知銀行 名誉会長)	
設立日	平成2年4月1日 (平成24年4月1日付で公益財団法人に移行)	
目的	愛知県内の各地域における教育・文化活動に対して援助を行い、教育・文化の振興に寄与することを目的とする。	
基本財産	8億6,796万7,564円(令和2年3月末現在) 拠出者:愛知銀行及び関連会社	
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域における教育・文化活動に携わる個人および団体への助成 2. 高校生の文化および体育活動への援助 3. その他、この財団の目的を達成するために必要な事業 	
< 過去31年間の助成・援助金の実績 >		
一般助成	569件 1億9,120万円	総計749件 2億8,270万円
高校生援助	180件 9,150万円	

令和2年度（第31回）助成金等交付先

公益財団法人 愛銀教育文化財団

1 一般助成（18件）

(1) 個人（8件）

(敬称略)

No	ジャンル	氏名	住所	活動名称・内容等
1	音楽	伊藤 美由紀	名古屋市瑞穂区高田町	今年度初演予定の新作4曲(チェロ、メキシコ)のCDの為の新作作曲、名古屋、パリでの自主公演企画
2	音楽	神谷 美紀子	刈谷市東境町申塚	地域での演奏活動と訪問して優しい音色にふれてもらう体験的演奏会の2本柱
3	音楽	柳河瀬 貴子	尾張旭市平子町中通	クラシック音楽をフルート、ヴァイオリン、チェロ、ピアノ、歌の5名で演奏できるように編曲し、小さなお子さまから大人の方まで、初めてクラシック音楽に触れる方にもわかりやすい音楽会の開催
4	美術	神村 泰代	名古屋市中区松原	長者町織維街において多様な参加者の手で作る植物(綿)を使った公共的アート作品の制作
5	美術	斎と 公平太	名古屋市緑区鳴海町岩岩	作品制作と発表、中日新聞プラスの連載
6	美術	下平 知明	長久手市岩作東中	彫刻表現の研究と実践
7	美術	田口 友里衣	蒲郡市拾石町本郷	工芸品としてのガラスではなく、現代美術の表現として空間に合わせたサイトスペシフィックな発表
8	郷土史研究	山本 正名	名古屋市熱田区大宝	江戸時代に書かれた郷土の古記録(「議定論日記」、「坂柿-続記」)の調査研究、翻刻、自費出版

(2) 団体（10件）

No	ジャンル	団体名	住所	活動名称・内容等
1	教育	食アレスマイルネット 代表 栗田 洋子	岡崎市美合町字生田	食物アレルギー絵本を使った食物アレルギー啓発活動
2	教育	東海化石研究会 蜂矢 喜一郎	名古屋市熱田区下沢町	地学、化石に対する研究及び社会教育活動、古生物学会・博物館等への協力
3	教育	任意団体 大学国際保健ボランティア 代表 加藤 昌志	名古屋市昭和区鶴舞町	名古屋大・中部大学生に対して、机上の知識・技術を実践する機会を与える目的で、愛知県内・震災地・海外で環境活動・教育を実行中
4	音楽	おもちゃばこキネン合奏団 団長 遠藤 紘	名古屋市中川区小本本町	オーケストラの名曲を既成概念に縛られない独自のサウンドで演奏。地域のホールや保育園などで演奏会を継続的に開催
5	演劇	劇団 天白月夜 若原 啓子	名古屋市天白区平針	稽古、ワークショップ、自主公演、地域や施設イベントへの参加
6	演劇	劇団クセックACT 代表 高須 啓一	名古屋市緑区鳴海町伝治山	「セビーリャの色事師と石の客人」ティルソ・デ・モリーナ作品演劇公演
7	伝統芸能	NPO法人 むすめかぶき 代表 市川 櫻香	名古屋市中区千代田	日本の伝統芸能・文化の普及啓発
8	郷土史研究	黒川治愿顕彰会 山崎 久美子	名古屋市北区水草町	黒川治愿氏石碑の内容、所在等調査
9	その他	めりーらいん連絡会 司書 小林 晴子	名古屋市名東区若葉台	公共図書館と大学図書館の連携を通じて市民に医療・健康情報の入手方法や提供を行う
10	その他	特定非営利活動法人 歌舞伎と演劇文化を守る会 理事長 長谷川 栄胤	名古屋市中区栄	演劇愛好家の育成と演劇文化保持発信拠点の運営・維持

2 高校生の文化及び体育活動への援助（7件）

No	連盟	団体名	住所	活動名称・内容等
1	文化	愛知県高等学校文化連盟 歌舞伎鑑賞会 会長 北山 ゆり	名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎内	高校生の歌舞伎鑑賞会にて、今年度は令和2年10月17日(土)に開催予定。平成24年より始めた事業で、鑑賞会の料金の一部は生徒負担となる。御園座において歌舞伎を鑑賞し、その際、歌舞伎入門教室を同時に開催し、専門家により歌舞伎をわかりやすく解説し、歌舞伎の魅力を伝える。今年度の募集人員は昼の部150名、夜の部100名。
2	文化	愛知県高等学校文化連盟 狂言鑑賞教室 会長 北山 ゆり	名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎内	高校生の狂言鑑賞教室にて、令和3年1月9日(土)開催予定。平成24年度より始めた事業で、名古屋能楽堂を借り、狂言2番を鑑賞する。その際、狂言鑑賞教室も同時に開催し、専門家により高校生に狂言をわかりやすく解説するもの。今年度の募集人員は、300名を予定。
3	文化	愛知県立津島北高等学校 演劇部 校長 柳生 真澄	津島市又吉町4-1	創作活動：基礎基本に力を入れ、少しでも良い作品を創れるよう努力する。 上演活動：加盟地区の公演3回、校内公演1回 講評活動：DVDなどを活用した観劇を行い、話し合いを通して作品の理解を深めていく。様々なディベート方法を取り入れ、自分の意見を発信することに力を入れている。
4	文化	愛知県立名古屋西高等学校 美術部 校長 小塩 卓哉	名古屋市中区天神山町4-7	本校美術部は毎日放課後における制作活動を大切にしている。自らテーマを探り課題と対峙し、自己表現を高めている。制作した作品は高等学校文化連盟主催の展覧会に出品し全国総合文化祭(全国大会)を目指し自己研鑽に努めている。本年度合わせて5年連続全国大会に出品している。
5	体育	愛知高等学校 ハンドボール部 校長 日下 照方	名古屋市千種区光が丘2-1-41	活動内容 月：休養日またはビデオ視聴 火：ボルトトレーニング 水：ウエイト 木：ボルトトレーニング 土日：ゲームトレーニング 長期休暇：県外遠征、校内合宿、全国大会 活動実績 2019年度 全国高校総体(インターハイ)準優勝 2018年度 全国高校総体(インターハイ)ベスト16
6	体育	愛知県立成章高等学校 弓道部 校長 木藤 政美	田原市田原町池ノ原1番地	活動内容 学校の始業前や授業後、休日に、成章高校弓道場にて弓道の練習を行っている。大会で成果をあげたり、段級審査に合格したりするという目標を掲げ、日々の練習に励んでいる。 活動実績 令和元年度 愛知県高等学校新人体育大会 女子団体の部 3位 平成30年度 全国高等学校総合体育大会 女子個人の部 優勝
7	体育	愛知県立横須賀高等学校 陸上競技部 校長 富田 祐司	東海市高横須賀町広脇1	活動内容 平日は朝7時30分から8時15分と夏期は終業後から18時15分まで、冬期は終業後から17時45分頃まで活動している。試合数も多く、土曜日、日曜日は試合となることも多い。競技力の向上を目指し、全員で活動している。 活動実績 令和元年度は愛知県高等学校総合体育大会の知多支部予選会において男女9種目での優勝をはじめ、延べ38種目において入賞を果たし、25名が県大会に出場した。